

合理的配慮って？②

河原 正明
播磨町総合相談・相談員（水・金曜日勤務）



誰もが暮らしやすい地域にしたいために、私たちにもできる工夫と手助け「合理的配慮」について、考えてみましょう。

最近、車いすバスに乗ることがよくあります。運転手さんも手慣れたもので、さつとスロープを出し、車いす席の乗客に声をかけ、席を譲ってもらい乗車させてくれます。本当にありがたいことです。

先日、バスに乗っているとある停留所で、一人の20代ぐらいの男性が乗ってこられ、一番前の席に向かわれたのですが、あいにく先客があり、座ることができませんでした。ほかの席は空いていたのですが、彼は一番前の席から離れず、佇んでいます。運転手さんも安全のため着席するように促されていますが、彼はそ

こを離れません。見かねた先客の方が席を譲られバスは出発しました。

おそらく、彼は知的な障害のある方だと思われそうですが、知的に障害のある方の中には、自分の行動パターンを崩すと状況がわからなくなり、パニックになることがあります。そのような特性を理解し、私の車いすの乗車の時のように席を譲ってくださる方が増えたら、彼はもっと暮らしやすくなるだろうと感じるひと時でした。

▼問合せ
福祉グループ
☎079（435）2361
総合相談窓口
☎079（430）6000



合理的配慮に係る費用への助成

ヘルプマークを

「ご存じですか？」

▼問合せ 福祉グループ
☎079（435）2361



ヘルプマークは、義足や人工関節を使用している人、内部障がいをお持ちの人、妊娠初期の人など、外見からはわかりにくい援助や配慮を必要としている人が、援助を得られやすくするためのマークです。

ヘルプマークを携帯している人が困っていたら、積極的に声をかけするなど、思いやりのある行動をお願いします。ヘルプマークは、福祉グループで配布していますので、必要な人は窓口で申し出てください。配布は無料ですが1人1個までとさせていただきます。

オレンジカフェにきてみませんか

既存のカフェや家族の会にもお立ち寄りください

幸ちゃんカフェ 南野添3丁目16-7	毎月第4金曜日 13:30~15:30
野添カフェ 上野添1丁目7番地	毎月第3金曜日 14:00~15:30
認知症家族の会※ 南野添3丁目16-7	毎月第2土曜日 13:30~15:30

※ 認知症の人を介護する家族の日頃の悩みや思いを語り合い、介護のヒントや安心感を得られる場です。

▶問合せ 播磨町地域包括支援センター

☎079（435）1841

オレンジカフェとは、認知症の本人のみならず、家族、地域の人、専門職の人など、誰でも参加できる認知症に特化した集いの場です。

▶費用 100円（お茶代、お菓子代として）

令和4年度に新規オープンした4つのカフェ



①「カフェ夢の森」
開催日時 毎月第1金曜日
午前10時~11時30分
場所 駅西公民館
（北野添2丁目22-30）
連絡先（おがわ）
☎078（943）5346

認知症の知識を学びたい人や興味のある人に対し、専門職と学び、さらに悩まれておられる方へアドバイスなどを行っております。

また、私は「20歳であろうが90歳であろうが、学ぶ事や笑顔で人生を楽しむ事を止めた者は老いる。学びそして笑顔で人生を楽しみ続けることで、若い精神を持ち元気でいられる。」という言葉が好きです。

この言葉のように「カフェ夢の森」では、楽しい学びや会話、イベントを行い、皆様と笑顔でお会いできることを楽しみにしています。

②「あつがるカフェ」
開催日時 毎月第2水曜日
午後1時30分~3時30分
場所 本荘北公民館
（北本荘5丁目2-12）
連絡先（みなみぞの）
☎078（944）1799

あつがるカフェは、認知症に興味のある人に限らず、地域の人なら誰でも気軽に参加ができる集いの場です。

カフェは座談会形式で、お茶やお菓子を楽しみながら、おしゃべり・アクティビティを楽しんでいます。

また、専門職が介護に役立つ情報提供やお困りごとについてアドバイスもしておりますので、ご興味のある人はお気軽にご参加ください。



③「はっぴーカフェ」
開催日時 毎月第3木曜日
午後2時~3時30分
場所 はっぴーの家
（古宮5丁目13-40）
連絡先（しゅと）
☎090（7493）5925

身近に頼りやすいまた相談しやすい人を増やそう！
はっぴーカフェはみんなが楽しく集ってお茶会をしたり、また困っていることを一緒に解決したりできるような地域の場を作りたいたと考えています。

内容は、みんなでお茶会のお菓子作りをして、認知症予防クイズなどをやっています。

どんな人でも参加可能ですので、どうぞ一度訪れてみてください。

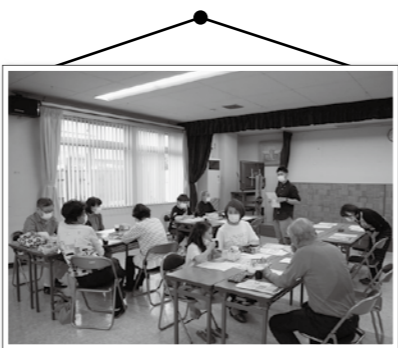


④「四つ葉カフェ」
開催日時 毎月第3土曜日
午後1時30分~3時
場所 東部コミセン
（二子418-13）
連絡先（こやま）
☎090（3975）1564

四つ葉カフェでは、健康に關してのクイズや運動を取り入れており、日常生活の中でも健康を意識して過ごして頂けるような情報を提供しています。

また、専門職も参加しております。認知症に対する不安や生活で困っていることなども気軽に相談できる場所になっています。

ゆっくりお茶を飲むだけの参加も可能ですので是非お気軽にご参加ください。



地域福祉計画の策定を始めます ①

播磨町では、令和6年度から5年間を計画期間とした「地域福祉計画」の策定を、6月から始めています。

▶問合せ 福祉グループ ☎079（435）2362



●地域福祉って？

高齢者や障がいのある人の生活の困りごと、子育てに対する不安、働きたいけど仕事が見つからないなど、日常生活にあるさまざまな問題に対し、地域住民、事業所、社会福祉関係団体や行政などそれぞれお互いが連携して助け合い、誰もが自分らしく地域の一員として安心して暮らすことができる町づくりのための活動のことで、これらの活動の方向性を示したものが「地域福祉計画」になります。



●アンケート調査等を実施します

計画策定のため、町民の皆様の現状や考えを把握するためのアンケート調査やワークショップを実施いたします。アンケート調査は8月下旬ごろを目途に、無作為に抽出した1千600人ほどの方にアンケート用紙をお送りする予定です。用紙が届いた方は調査へのご協力をよろしく願います。また、ワークショップについては、秋以降での実施を現在検討中ですので、詳細が決まり次第ホームページなどお知らせいたします。

※東播フォーカスでオレンジカフェを紹介します。（P11参照してください）